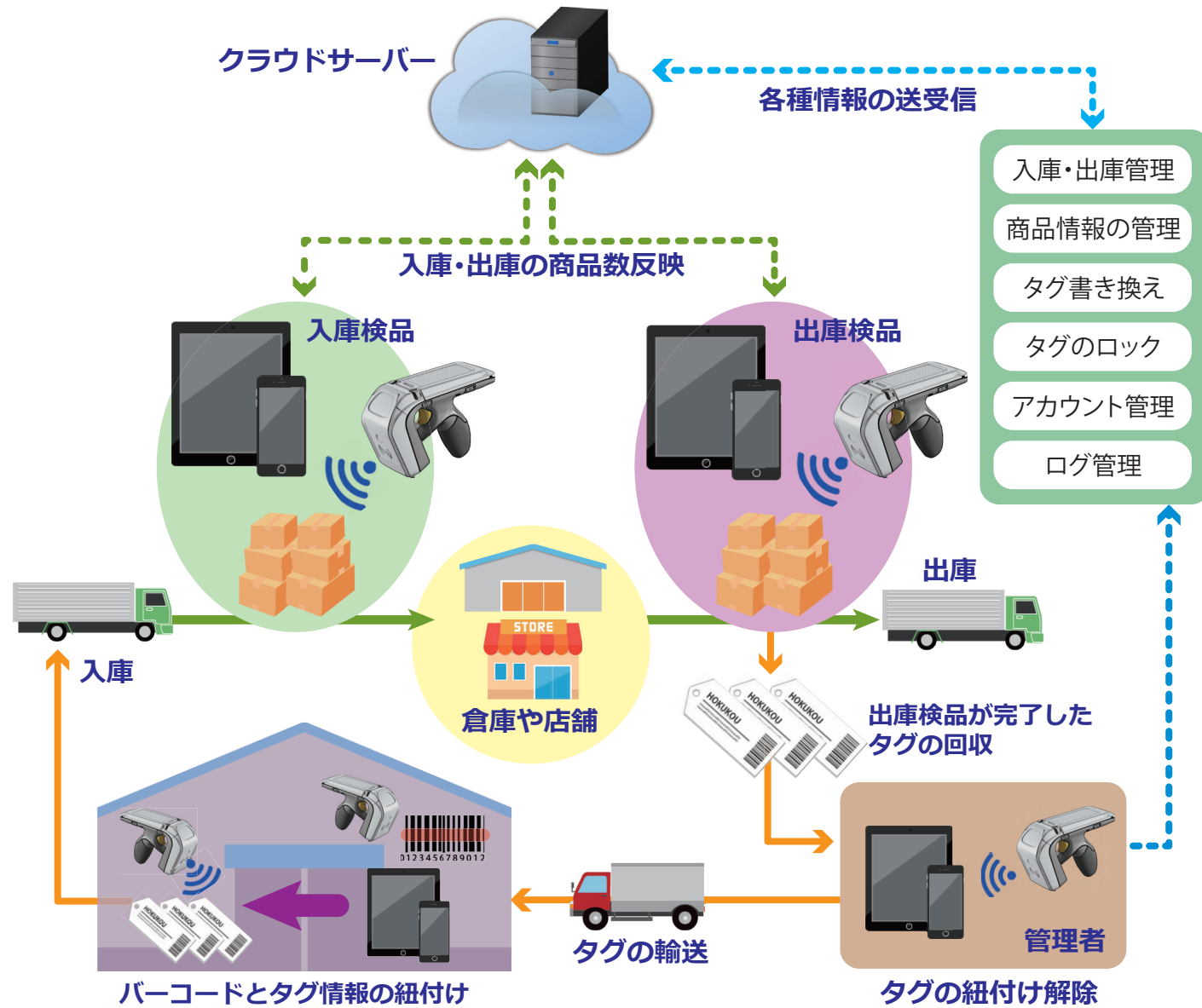


RFIDによる入出荷検品や棚卸処理の在庫情報を管理！ 正確・迅速な商品数量と余剰在庫の把握、作業負担の大幅軽減

本システムを導入した場合の検品業務イメージ



■導入のメリット

- 正確で迅速な入荷出荷検品
 - ・ RFIDリーダーで読み取るだけで「100枚単位の一括読み取り」が可能
 - ・ 検品時に入荷出荷予定の商品の過不足を色分けで表示
- 入荷検集荷品実績情報の共有
 - ・ 商品着荷時に梱包状態で一括検品ができ、正確・迅速な入荷数量の把握が可能
- RFID棚卸で作業軽減
 - ・ ダンボールに詰められた棚の在庫商品にリーダーをかざすだけのRFID棚卸で作業人時を軽減
 - ・ 棚卸の作業負担が軽くなるので頻度を数倍に拡大可能 例) 年1~2回⇒月数回
 - ・ タグ探索機能により、倉庫内から商品を探し出すことが可能
- RFIDタグの有効活用
 - ・ RFIDタグを回収し、再利用することでコスト削減

■電波(RF)を用いてタグのIDを非接触で読み取り、商品の在庫管理

RFIDによる入出荷検品や棚卸処理の在庫情報をクラウドで共有し、商品数量と余剰在庫の把握、作業負担の大幅な軽減が可能です。また、RFIDタグの回収・再利用でコスト削減にもつながります。

▼出庫処理例

①CSVファイル(出荷指示データ)の取り込み



②RFIDリーダーで梱包状態のまま商品のタグを読み取り



③読み取り結果を表示

●商品情報をタップすることで商品の検索が可能



RFIDリーダーをかざすことで、複数及び単体商品の場所を特定できます

※「RFID在庫管理システムを」ご利用頂くためには、下記の動作環境が必要です。
O S : Android、iOS



出庫予定より数が少ない商品 (赤色)

出庫予定に含まれていない商品 (橙色)

出庫予定より数が多い商品 (赤色)

出庫予定通りの商品 (緑色)